

(案)

資料5-2

大阪市障がい者施策推進協議会
精神障がい者地域生活支援部会 ワーキング会議委員の選任について

【ワーキング会議委員選任についての基本的考え方】

- ・会議開催時間も含めて柔軟な対応が必要であることから部会委員から半数程度をワーキング会議委員とする
- ・各分類ごとにバランスよく選任することとする

網掛けの委員がワーキング会議委員選任対象者（計6名）

(敬称略)

分類	氏名	所属等	選任の考え方
学識経験者	栄 セツコ	桃山学院大学社会学部ソーシャルデザイン学科 教授	部会長として選任
	潮谷 光人	東大阪大学こども学部こども学科学科長教授	
当事者関係団体	大野 素子	公益社団法人大阪府精神障害者家族会連合会 会長	
	たにぐち まゆ	大阪精神障害者連絡会	当事者の立場として選任
医療関係団体 ※	加藤 武司	一般社団法人日本精神科看護協会 大阪支部 【(地独) 大阪精神医療センター 副看護師長】	病院の看護師の立場として選任
	澤 滋	一般社団法人大阪精神科病院協会 副会長 【(社医) 北斗会 理事長・(社医) 北斗会 さわ病院 院長】	病院を代表する立場として選任
	安田 由華	公益社団法人大阪精神科診療所協会 理事 【(医) フォスター 生きる育む輝くメンタルクリニック Neo梅田茶屋町 理事長・院長】	
福祉関係団体	芦田 邦子	一般社団法人あじさいネット 代表理事	地域からの意見を代弁する立場も含めて選任
	島田 泰輔	一般社団法人大阪精神保健福祉士協会 会長 【堺市こども相談所】	精神保健福祉士を代表する立場として選任
	新田 正尚	一般社団法人大阪市老人福祉施設連盟 業務執行理事 【(社福) 白寿会 理事長】	
	羽室 剛	地域活動支援センター(生活支援型)施設長会議 【地域活動支援センター もくれん 管理者】	

※病院におけるスムーズな調査を進めるため、別途病院関係者の出席を求め、その意見・助言を聞くこととする。